

# もりやま景況調査

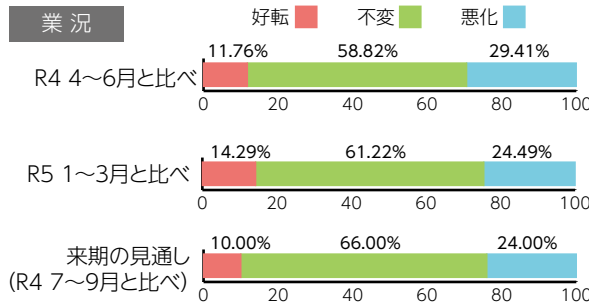
令和5年4月～6月

※ DI (Diffusion Index (景気動向指数) … 「増加」「好転」企業割合から「減少」「悪化」企業割合を差し引いた数値



## 業況

前回調査 (令和5年1月～3月期) と比べて悪化している。来季はやや改善の見通し。

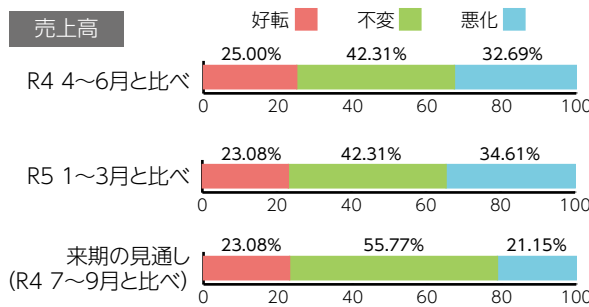


4～6月期動向 昨年同期との比較	全体	▲ 17.6	
	小売業	▲ 21.4	
	製造業	▲ 22.2	
	建設業	▲ 22.2	
	サービス業	▲ 13.3	
	卸売業	0.0	

※業況 DI (好転－悪化) は今期が▲ 17.6 で前回調査の▲ 2.3 から 15.3 ポイント悪化  
来期の見通し DI (好転見通し－悪化見通し) は▲ 14.0 で、今期より 3.6 ポイント改善の見通し

## 売上高

前回調査 (令和5年1月～3月期) と比べて悪化している。来季はやや改善の見通し。

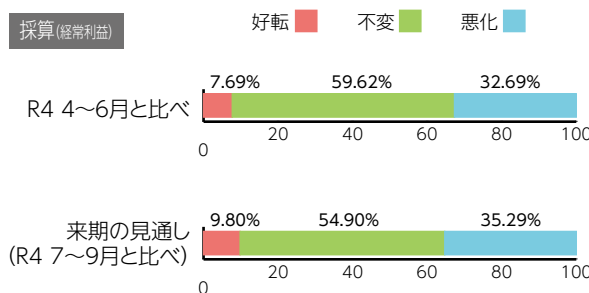


4～6月期動向 昨年同期との比較	全体	▲ 7.7	
	小売業	0.0	
	製造業	▲ 22.2	
	建設業	▲ 33.3	
	サービス業	0.0	
	卸売業	25.0	

※売上高 DI (好転－悪化) は今期が▲ 7.7 で前回調査の 17.8 から 25.5 ポイント悪化  
来期の見通し DI (好転見通し－悪化見通し) は 1.9 で、今期より 9.6 ポイント改善の見通し

## 採算 (経常利益)

前回調査 (令和5年1月～3月期) と比べて悪化している。来季もやや悪化の見通し。



4～6月期動向 昨年同期との比較	全体	▲ 25.0	
	小売業	▲ 35.7	
	製造業	▲ 22.2	
	建設業	▲ 33.3	
	サービス業	▲ 25.0	
	卸売業	25.0	

※採算 (経常利益) DI (好転－悪化) は今期が▲ 25.0 で前回調査の▲ 13.3 から 11.7 ポイント悪化  
来期の見通し DI (好転見通し－悪化見通し) は▲ 25.5 で、今期より 0.5 ポイント悪化の見通し

## コロナウイルス、物価高騰の影響などの意見

原材料、燃料、包装資材等全てのコストが上がっているが、どこまで価格転嫁して良いものか決めかねている。(小売業)

その他、調査結果の詳細については当所ホームページをご覧ください。

<https://moriyama-cci.or.jp/survey/>

